

2017 年度政治学科アクティブ・ラーニング始まる

2017 年 5 月 17 日（水）より、2017 年度政治学科アクティブ・ラーニングが始まった。

政治学科では、2016 年度から南砺、登別、沖縄、京田辺の各プログラムを始めており、2017 年度は 1、2 年生向けに東北の被災地から学ぶプログラムも加え、5 つを実施することになっている。昨年度は事前調査を十分にせず現地に行く学生がいたため、今年度からは、より充実した学びになるように、事前調査をしっかりと行うように改善した。また調査時に必要となる実践的なスキルを教授する「共通講座」を行うようにもしている。そこでは、ヒアリングの行い方、プレゼンテーションの行い方、報告書のまとめ方、等といったスキルの習得を目標に講義が行われることになってる。

5 月 17 日は「共通講座」が開講され、当日は 3・4 年生向けに開催する南砺、登別、沖縄、京田辺プログラムの参加者約 30 人が受講した。そこでは「アクティブ・ラーニングの概要説明」、「メールの使用についての説明」がなされるとともに、後半は各プロジェクトに別れて、それぞれの担当者から説明が行われた。

事前調査や共通講座は、基本的に水曜日 5 限に開催される。プロジェクトに参加しても単位としては認定されないが、それにも関わらず意欲的な学生が集まり真剣に話を聞き入った。今後参加している学生たちの成長する姿を見るのが楽しみである。



アクティブ・ラーニングの概要を説明する武田知己教授